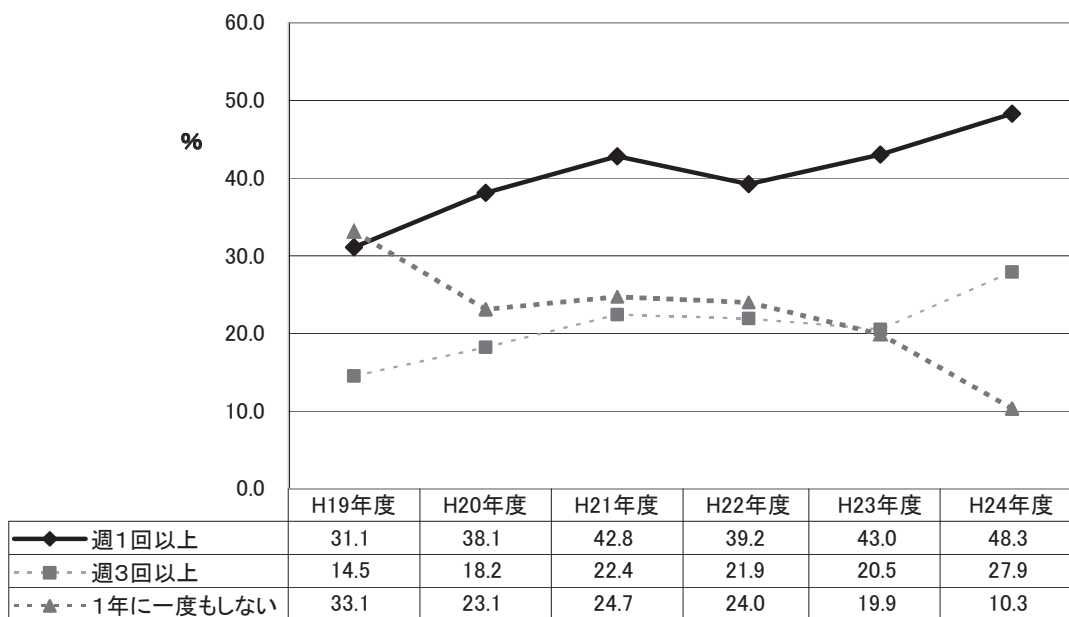


### (3) スポーツの振興

#### 現状と課題

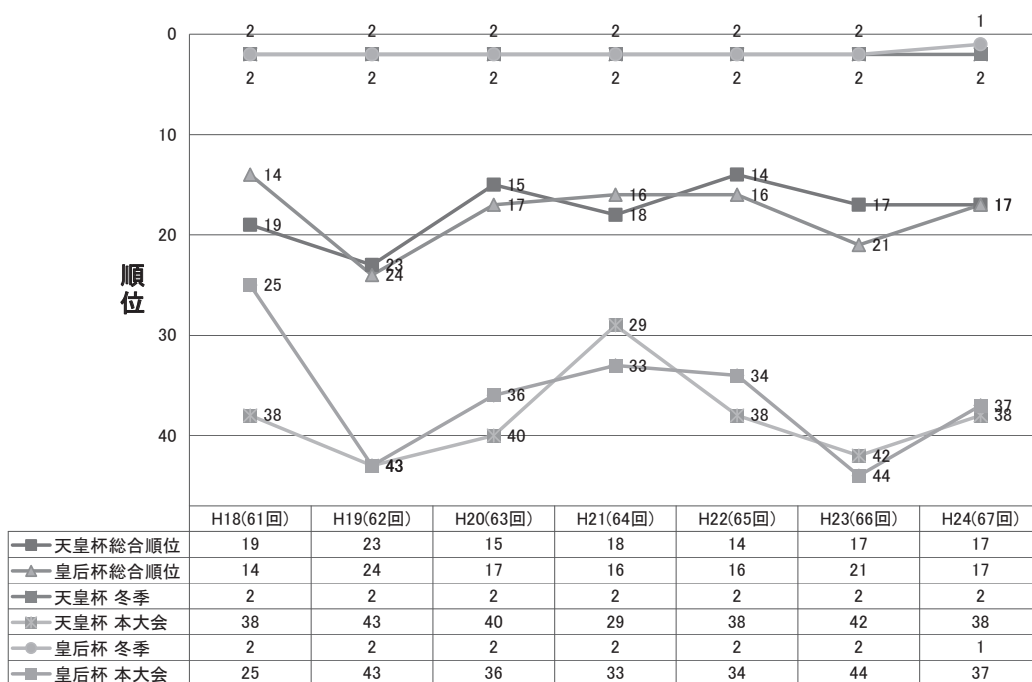
- 週1回以上スポーツに親しむ人の割合は50%を下回っており、気軽にスポーツに取り組める環境の整備、すべての人がともに楽しめるスポーツイベントのあり方や機会の拡大が求められています。
- 総合型地域スポーツクラブでは、自主財源や会員の確保、指導者の確保及び育成が課題となっています。
- 国民体育大会や子どもたちに夢を与えるオリンピック等の国際大会での本県選手の活躍で長野県を元気にするために、効果的な競技力の向上が必要となっています。
- トップレベルの選手の技術や経験を「資源」として、学校体育や総合型クラブなど地域のスポーツクラブ等で活用する仕組みの確立が必要です。
- 県内に野球、サッカー、バスケットボールの地域密着型プロスポーツチームが相次いで誕生し、注目が高まっています。

図7-(3)-① 県民のスポーツ実施状況



広報県民課「県政世論調査」「県政モニター調査」

図7-(3)-② 国民体育大会順位



スポーツ課調べ

### 第1次計画の成果と課題

- 運動・スポーツ実施率については、ニュースポーツ\*の普及啓発や全県的なスポーツイベントにより60歳から74歳の実施率が高く、概ね目標値を達成する見込みですが、今後は若年から50歳代の実施率を高めていく必要があります。
- 国民体育大会等の成績については、国体種目、冬季競技やジュニア競技等の選手強化を推進した結果、目標値を達成見込みであり、今後は、本県競技者が全国的に活躍することによる県民への波及効果を踏まえ、更なる選手強化を図っていく必要があります。

#### 【第1次計画 目標達成見込】

達成目標	目標値	H23 実績値	達成予測
運動・スポーツ実施率（週1回以上運動スポーツをする成人の割合）	50.0%	43.0%	概ね達成
国民体育大会男女総合（天皇杯）順位	10位台	17位	達成見込み
国民体育大会入賞数（少年）・全国高等学校総合体育大会入賞数・全国中学校体育大会入賞数	165人・団体	169人・団体	達成見込み

### 成果目標

- 県民誰もが、年齢、体力、技術、適性、興味・目的に応じて、安全にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現します。
- オリンピック・パラリンピックなど、国際舞台や国内大会で活躍する本県選手の増加を図ります。

### 測定指標

測定指標項目	現状値	平成29年度の目標	備考
運動・スポーツ実施率（週1回以上運動スポーツをする成人の割合）	48.3% （平成24年度）	65.0%	広報県民課「県政モニター調査」
国民体育大会男女総合（天皇杯）順位	17位 （平成24年）	15位以内 （平成29年）	スポーツ課調べ

### 主な施策の展開

スポーツを振興するために、次のような取組を進めます。

#### ① ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- 誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう研修の充実や気軽に行えるスポーツの普及と環境整備を進めます。【スポーツ課】
- スポーツイベントへのスポーツボランティアの参加を促進し、スポーツを「支える人」を育成するとともに、その定着を図ります。【スポーツ課】
- 本県の山岳を訪れる多くの登山者に対し、関係団体と協力し、遭難事故の未然防止のための啓発活動を推進します。【スポーツ課】
- 地域のスポーツ指導者や競技団体等と連携して、障害者の自主的なスポーツ活動の継続・定着を図るとともに、障害者スポーツに対する県民の理解を促進するため、積極的に障害者スポーツを広報します。【障害者支援課】

#### ② スポーツ環境の整備

- 総合型地域スポーツクラブ、郡市体育協会、スポーツ少年団、公民館等の地域のスポーツ活動を支える団体間相互の連携を図り、住民が主体的に参画するスポーツ環境の整備を推進します。【スポーツ課】
- 県営スポーツ施設の適切な維持・管理により、利用者の利便性向上を図るとともに、武道を振興するための施設のあり方を検討します。【スポーツ課、都市計画課】

③ 競技力の向上

- オリンピック・パラリンピックなど、国際舞台や全国規模の大会で活躍できる選手の育成・強化を、競技団体等と連携して推進します。【スポーツ課】
- 各競技の一貫指導の必要性の啓発を進め、体制の構築を支援するとともに、スポーツドクター、トレーナー、栄養士等を国民体育大会や選手の合宿等へ派遣し、コンディショニング調整などを行うマルチサポートを推進します。【スポーツ課】
- SWANプロジェクト\*により、世界で戦える高い資質を持った人材を発掘し、冬季オリンピックメダリストを育成します。【スポーツ課】

④ スポーツ界における好循環の創出

- 県内を拠点に活躍した選手が引退後も指導に携わるなどの好循環サイクルの確立に向けた検討を進めます。【スポーツ課】

⑤ スポーツの多面的な役割の活用

- 県内に本拠地を置くプロスポーツチームと連携・協力して、長野県全体の元気の創出につながる活動に取り組みます。【スポーツ課】
- スポーツを地域の観光資源とした特色ある地域づくりを支援するため、市町村、関係団体、企業等との連携・協働を推進します。【スポーツ課】
- 生きがいづくりや介護予防の観点からも、高齢期におけるスポーツ活動が積極的に取り組まれるよう支援します。【スポーツ課】



ニュースポーツ  
(ノルディックウォーキング)



県民スポーツフェスティバル